

特定本邦航空運送事業者()に関する航空輸送サービスに係る情報公開(平成21年1～3月)のポイント

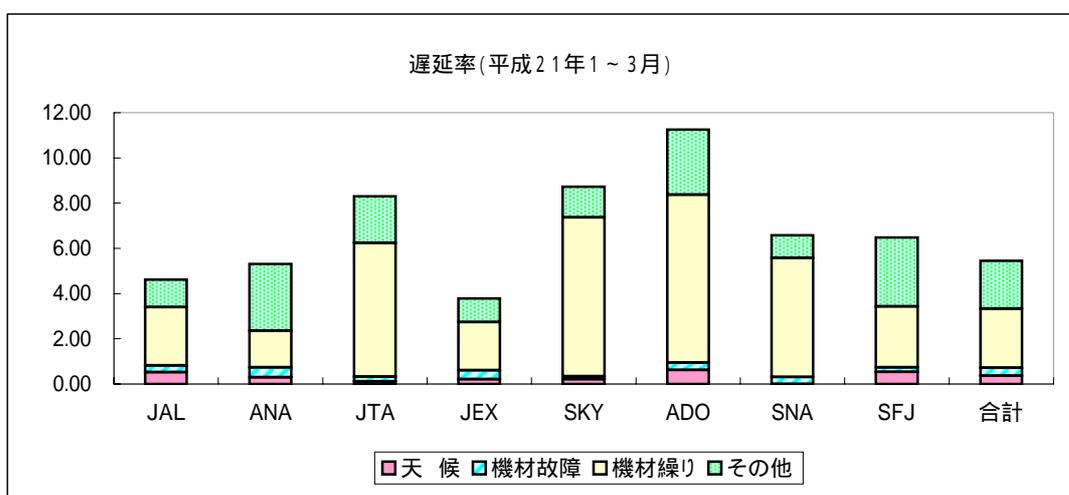
日本航空(日本航空インターナショナル及びジェイエアを含む)、全日本空輸(エア・ニッポン、エア・ネクスト、エア・ニッポンネットワーク及びエア・セントラルを含む)、日本トランスオーシャン航空、シャルエクспレス、スカイマーク、北海道国際航空、スカイネットアジア航空及びスターフライヤー

1. 輸送サービスの比較等に関する情報

(1) 遅延率(平成21年1月～3月)

当期実績	前年同期実績	前年同期との比較
5.45%	6.35%	0.90ポイント減少

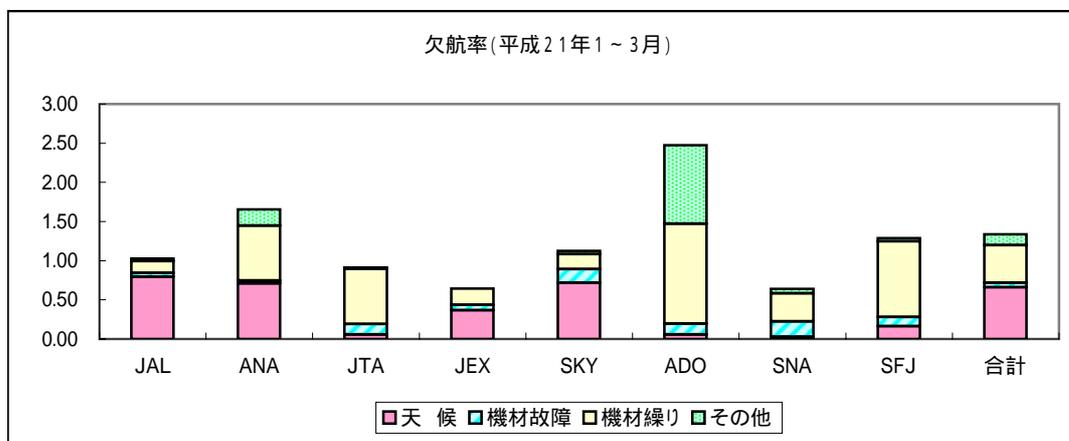
備考)「遅延便」とは、出発予定時刻より15分を超えて出発した便をいう。



対象となっている路線が各航空会社によって異なっており、路線毎・季節毎に欠航・遅延の特性が異なることから、単純な比較には適さない。(夏期は沖縄路線等で台風の影響を受けやすく、冬季は北国等で積雪の影響を受けやすいなど。)

(2) 欠航率(平成21年1月～3月)

当期実績	前年同期実績	前年同期との比較
1.34%	1.17%	0.17ポイント増加



対象となっている路線が各航空会社によって異なっており、路線毎・季節毎に欠航・遅延の特性が異なることから、単純な比較には適さない。(夏期は沖縄路線等で台風の影響を受けやすく、冬季は北国等で積雪の影響を受けやすいなど。)

2. 運賃関連情報

(1) 輸送実績(平成21年1月～3月)

項目	当期実績	前年同期実績	前年同期との比較
平均搭乗区間距離	914km	911km	0.3%増
輸送人員	1976万2141人	2198万6221人	10.1%減
輸送人キ口	180億5910万人キ口	200億2084万人キ口	9.8%減
旅客収入	3060億41百万円	3400億67百万円	10.0%減
輸送人員あたり 旅客収入	15.5千円	15.5千円	増減なし
輸送人キ口あたり 旅客収入	16.9円	17.0円	0.6%減

(2) 路線別データ(平成21年1月～3月)

旅客数

上位5路線は次のとおり。

1位 東京 = 札幌	219万7171人
2位 東京 = 福岡	188万9734人
3位 東京 = 大阪	131万8414人
4位 東京 = 那覇	128万2794人
5位 東京 = 鹿児島	53万4635人
全路線	1972万0648人

利用率

上位5路線は次のとおり。

1位 福島 = 那覇	82.5%
2位 那覇 = 高知	79.9%
3位 大阪 = 札幌	79.7%
3位 広島 = 那覇	79.7%
5位 関空 = 函館	78.8%
全路線	59.8%

下位5路線は次のとおり。

1位 大島 = 八丈島	11.5%
2位 札幌 = 利尻	12.8%
3位 札幌 = 稚内	16.6%
4位 中部 = 徳島	23.9%
5位 大阪 = 大館能代	25.3%
全路線	59.8%